

荻谷小 芝生アート 2020



9月9日㊥に荻谷小学校で毎年恒例の芝生アートの制作が行われました。今回は「光り輝く緑 守ろう荻谷の伝統」をテーマに、全校児童からイラストを募集しました。緑化委員会が中心となり、応募された作品の中から各クラスの代表作品を選出しました。全校児童や先生たち全員による「芝生アート総選挙」の結果、5年生のおおはしみなさんおおはし みなと4年生のなまきひたりの作品が選ばれました。その作品のデザインを基にはさみで芝生を刈りこんで絵を描きました。青々とした芝生にイラストがくっきりと浮かび上がりました。



わんぱくだより

某月某日

大草保育園

「夏の終わりに…」

プール遊びが終わった頃から始まったリレー競争。4チームに分かれて勝負したり、クラスで対抗したりしながら楽しんできました。

「頑張れ〜!」もって腕ふって!」
と一生懸命チームの子を応援する姿。
走り終えた友達に、「速かったよ!」
と声を掛けて褒めてあげる姿が見ら
れ、何度も経験を重ねることで、少
しずつみんなの気持ちが一つになっ
ていくことを感じました。競う子ど
もたちの目は、キラキラしていまし
た。

その中で負けてしまい悔し涙を流す子も……。そんな時にそっと側に寄り添い「○○くん頑張ったよ!」「また次に頑張ればいいんだよ!」と励ましてあげる姿がありました。仲間を思いやり、自然と温かい言葉が掛けてあげられるってすてきですね。そんな、感動の瞬間がたくさんありました。



今でも戸外へ出ると「リレーやる人」と子ども同士で誘い合っているが、リレー競争が続いています。必要な道具を自分たちで準備をしたり、「今からリレーを始めます」と保育士の真似をしたりして、結果発表も子どもたちで行う頼もしい姿が見られます。

夏の終わりに、友達と力を合わせ
て思いを共感する楽しさを経験した
子どもたち。これからも素敵な経験
をいっぱいしようね！